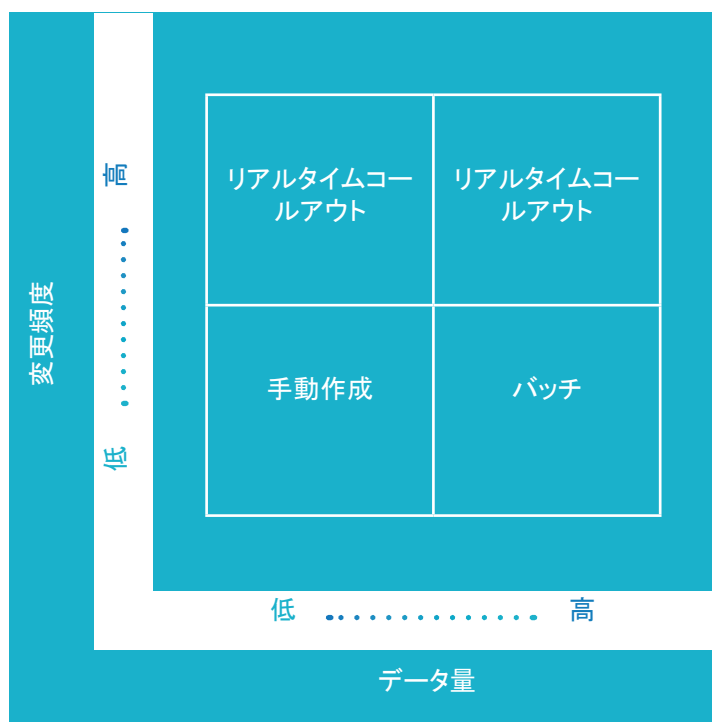


ClaimVantageが提供する 複数のソフトウェア統合オプション

各クライアントのデータ要件を理解することで、ClaimVantageは最も効率的な統合を提供します

ClaimVantageソフトウェアは、すべての請求処理組織の既存システムアーキテクチャに適合するように設計されています。商談中に、「ClaimVantageソフトウェアはどのようにして既存システムに統合できるのか？」という質問をよく受けます。クライアントごとにニーズもシステムも異なるため、答えは一概に言えません。

最適なシステム統合方法に関する参考のため、ClaimVantageソフトウェアの統合方法を判定するにあたり、組織のデータ履歴を考慮したマトリックスを作成しました。下のマトリックスでは、データ量とデータ変更頻度に応じて、最適な統合方法が手動プロセス、バッチプロセス、リアルタイムWebサービスコールアウトのいずれかに対応する様子が分かります。



下の表では、当社の一般ガイドラインと推奨統合アプローチを詳細に説明しています。注:これはガイドラインに過ぎません。最終統合プランは詳細に検討され、お客様のシステムアーキテクチャおよび組織要件のあらゆる要素に合わせてカスタマイズされます。

データ量	変更頻度	推奨ソリューション	ソリューションの説明	追加検討事項
低	低	手動作成	ClaimVantageソリューションでデータを手動で作成します。	外部システムでレコードが変更されると、システム管理者がClaimVantageソフトウェアを更新する必要があります。
高	低	ClaimVantageへのバッチプッシュ	外部システムから発信されるバッチジョブを使用します。バッチは、データ変更頻度に応じて夜間やそれより低い頻度で実行できます。	外部システムは、下の「ClaimVantageにデータを取り込む」セクションに記載される条件のいずれかを満たす必要があります。
低	高	外部システムからClaimVantageへのリアルタイムコールアウト	外部システムからClaimVantageへのリアルタイムコールアウトを使用します。	外部システムでレコードが変更されると、システム管理者がClaimVantageソフトウェアを更新する必要があります。
高	高	ClaimVantageから外部システムへのリアルタイムコールアウト	外部システムから発信されるバッチジョブを使用します。バッチは、データ変更頻度に応じて夜間やそれより低い頻度で実行できます。	外部システムは、下の「ClaimVantageからデータを抽出する」セクションに記載される条件のいずれかを満たす必要があります。

統合チェックリスト

以下のチェックリストを参照すると、ClaimVantageソフトウェアを組織のシステムアーキテクチャに統合可能にするすべてのプロトコルを確認できます。

ClaimVantageにデータを取り込む：

以下のいずれかの条件を満たす場合、外部システムはデータをClaimVantageへ移動できます。

1. 外部システムがWebサービスコール(SOAPまたはREST)を実行できる。
2. 外部システムがデータを標準化フォーマット(csvファイルまたはJSONなど)で出力できる。その後、データはClaimVantage UploaderまたはSalesforceデータセンターにより処理されます。
3. 外部システムが、そこに接続されたサードパーティツール
4. (Relational JunctionやJDBC Connectorなど)を含むデータベースを持つ。
5. 外部システムが、Salesforceの外部オブジェクトを使用してデータを外部システムからClaimVantageへ移動する機能を持つ。
6. 上記のいずれの条件も該当しない場合、特別なソフトウェアユーティリティを開発すると、データを外部システムからClaimVantageへ移動できます。

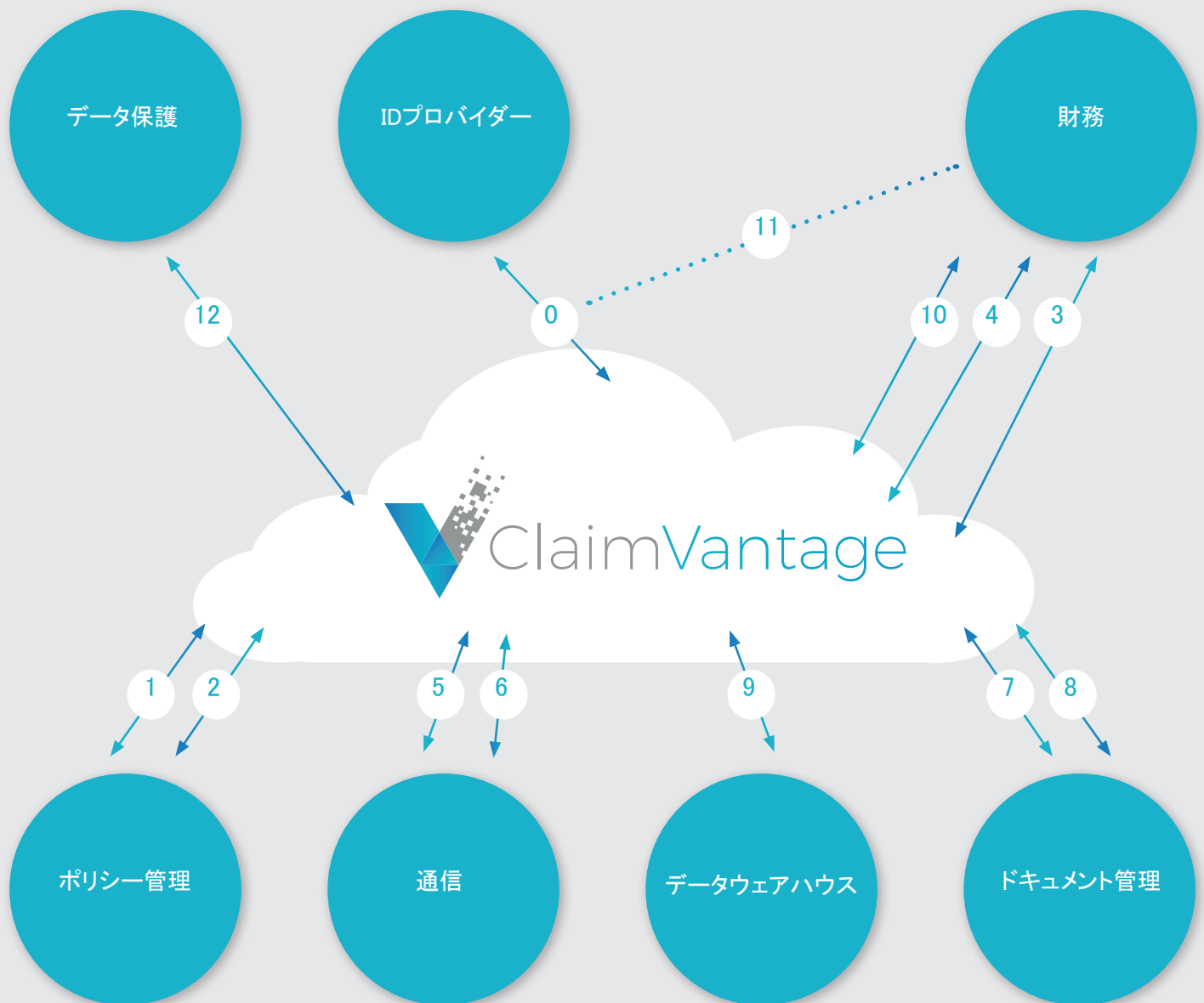
ClaimVantageからデータを抽出する：

以下のいずれかの条件を満たす場合、ClaimVantageから外部システムでデータを受信できます。

1. 外部システムがWebサービスコール(SOAPまたはREST)を受信できる。
2. 外部システムがデータを標準化フォーマット(csvファイルまたはJSONなど)で受信できる。
3. 外部システムが、そこに接続されたサードパーティツール(Relational JunctionやJDBC Connectorなど)を含むデータベースを持つ。
4. 外部システムが、Salesforceの外部オブジェクトを使用してデータをClaimVantageから外部システムへ移動する機能を持つ。

上記のすべてのソリューションでは、外部システムが設置された環境にアクセスする必要があります。安全にアクセスするためには、特定のIP範囲に接続を固定し、SSL証明書ハンドシェイクも確立します。

統合概要図



注:

統合図にはポイント間インターフェイスが数多く表記されていますが、出版-購読型モデルを実装することも可能です。これにより、一般的に依存関係、コスト、複雑性が削減されます。

付録: 一般的な統合ポイント提案

	システム	統合	ID	説明	頻度	テクノロジー
0	IDプロバイダー	入力/出力	認証	必要な場合、これはSAML用IDプロバイダーへの統合です。	リアルタイム	SAML
1	ポリシー管理 (アウトバウンド)	ClaimVantageからポリシー管理へのアウトバウンド	組織番号、カバレッジ	すべてのステータスおよびポリシー管理がレコードのデータベースであるすべてのデータ用の組織(顧客)情報を更新します。	リアルタイムまたはバッチ	SOAP WebServiceまたはCSV/XMLファイル
2	ポリシー管理 (インバウンド)	ポリシー管理からClaimVantageへのインバウンド	組織番号、カバレッジ	組織(顧客)およびカバレッジ情報を取得します。バッチプロセスとして、またはリアルタイムで実装できます。また、ユーザー検索のためにヘッダー情報をClaimVantageへ事前に読み込んだり、請求作成プロセスの開始時にカバレッジ全体の情報を取得したりすることも可能です。	リアルタイムまたはバッチ	SOAP WebServiceまたはCSV/XMLファイル
3	財務 (アウトバウンド)	ClaimVantageから財務へのアウトバウンド	支払ID、トランザクションID	フルフィルメント用の支払いの詳細、受取人、EOB、税金情報を提供します。記帳をサポートするためや、個別の統合ポイントとして実装可能なすべての財務トランザクション(停止、無効、取り消し、準備金など)も含まれます。	バッチ	CSV/XMLファイル
4	財務 (インバウンド)	ClaimVantageから財務へのインバウンド	支払ID、トランザクションID	フルフィルメントに関するチェック番号(および/または電子)詳細を提供します。	バッチ	CSV/XMLファイル
5	通信(アウトバウンド)	ClaimVantageから通信へのアウトバウンド	請求番号、カバレッジ、ドキュメントID	新しい請求通信ドキュメントと関連データの通知。ClaimVantageは外部通信ソリューションや、Salesforceプラットフォームに統合された外部ソリューション(HP Relate、Conga、Draw Loopなど)に統合できます。	リアルタイムまたはバッチ	SOAP WebServiceまたはCSV/XMLファイル
6	通信 (インバウンド)	通信からClaimVantageへのインバウンド	請求番号、カバレッジ、ドキュメントID	通信ドキュメントイメージを取得または表示します。通信ドキュメントは通信ソリューションに保存されるか、ClaimVantageへ返されます。	リアルタイムまたはバッチ	SOAP WebServiceまたはCSV/XMLファイル

システム	統合	ID	説明	頻度	テクノロジー
7 ドキュメント管理（アウトバウンド）	ClaimVantageからドキュメント管理へのアウトバウンド	請求番号、連絡番号、ドキュメントID	新しい請求または連絡先ドキュメントの通知。ドキュメントはClaimVantageプラットフォームに保存されるか、ドキュメント管理システムへ送信されます。外部に送信される場合、ユーザーがクリックしてサードパーティのドキュメント管理システムから提供されるようにURLは保持されます。	リアルタイムまたはバッチ	SOAP WebService
8 ドキュメント管理（インバウンド）	ドキュメント管理からClaimVantageへのインバウンド	請求番号、連絡番号、ドキュメントID	ドキュメントを取得または表示します。	リアルタイムまたはバッチ	SOAP WebService
9 データウェアハウス（アウトバウンド）	ClaimVantageからウェアハウスへのアウトバウンド	オブジェクト別プライマリキー	ClaimVantageは、企業レポート作成のためサブセットまたは全データをデータウェアハウスへ送信できます。	バッチ	ETLツール
10 予備（アウトバウンド）	ClaimVantageから財務へのアウトバウンド	請求番号	ClaimVantageは、準備金（責任準備金）を計算するか、トランザクションを送信して外部に計算させることができます。	バッチ	CSV/XMLファイル
11 組織（インバウンド）	ClaimVantageから財務へのインバウンド	組織番号	ClaimVantageは、組織のワントタイムロードを受け入れます。ClaimVantageは新しい組織（支払請求者以外の受取人）を作成し、財務へ転送します。	バッチ	CSV/XMLファイル
12 データ保護（双方向）	入力/出力	データ保護	ClaimVantageをクラウドデータ保護プラットフォーム（Symantecなど）に統合すると、クラウドセキュリティが向上し、データコンプライアンス、プライバシー、セキュリティをサポートできます。	リアルタイム	